

169

特 248  
177

民法學斷片

池田灌次郎著

帝國大學教材

法鑽會發行

1



0014711-000

特 248 - 177

民法学断片

池田灌次郎・著


法鑽会

昭和 15

ACE

この著作物は、著作権者不明のため、著作権法第67条の規定に基づき、平成12年3月2日付けで文化庁長官の裁定を受け使用するものです。

特 248  
177


 本論文ノ教授、高等試験委員、石田  
 文次郎博士ノ人格ニ基キ敢然トシ  
 帝國大學ノ注文品トナル



## 序

刑法ニ於テハ直チニ其レガ罪罰ニ關スルモノタルガ故ニ、人間ノ動キヲ大變綴密ニ觀察スル、民法ニ於テハ直チニ其動キガ問題トハ爲ラザルモ聽テハ之ヲ害スレバ權利ノ侵害ニ關スルモノタルガ故ニ、モウ少シ權利ノ行使ト云フ立場ニ於テ人間ノ動キヲ精細ニ觀察シテ觀ル  
尙序ニ人間其他ノモノ、動キニ付觀察スル  
外

物權、債權ニ關スル重要事項、權利ノ  
侵害ニ關スル第七百十條ノ再檢討

## 民法學斷片

一、俄然、國交ノ斷絶 正義ヲ強張シ敢然トシテ武力ニ想ヘン  
トスルトキハ強力ナル將兵ノ實力ハ銃劍ヲ撫シ自己、生存ヲ顧ミ  
ズ一意君國ニ報ジテ國家無窮ノ大生命ノ護リトナリ更ニ轉ジテ銃  
後ノ護リトモナラバ大衆ニ投ジテ各人融和ノ裡ニモ其身體的實力  
ハ當然、本能的ニ緩慢乍ラ自己、生存上ノ護リトナリ子女、教養  
ノ威嚴トナル(更ニ其護リ)依テ戰場ニ於ケル亂戰、劍魔  
ノ活躍、頑敵ノ殺戮ハ偉大ナル勳功トナルベキモ銃後ニ於  
ケル人ノ身體、殺傷ハ秩序ヲ紊亂スベキ重大ナル犯罪トナリ生活  
ノ様式ニ於テハ權利ノ侵害トナル吾人、日常ノ生活ニ於ケル強力

ナル身体、其身体、實力ヲ害スレバ何ト云フ權利ノ侵害トナル此  
事實ニ基ク超法律的、世界人ニ共通スル大原理、之ニ對スル法律  
學上、明朝タルベキ新解釋如何、蓋シ法律ハ理論ニ關セズ唯漫然  
トシテ身體權ノ侵害ヲ規定セルヤ（第七百十條）其解釋上ニ於テ  
モ（第七百九、十條）果シテ身體ハ權利ナルヤ否ヤ？久シキ疑問  
符ハ除カル依然トシテ法條ハ正シク身體、自由ノ侵害等、疑雲一  
掃スレバ燦然ト輝ヤキ今ニシテ新ラタナル嚴肅ノ感ニ打タレルデ  
アラウ人ノ身體ヲ害シ唯漫然、突嗟ニ身體權ノ侵害トハ云ハレマ  
セン（反撥、無重式）又固ヨリ身體ハ權利ナリトシテ堂々身體權  
ノ侵害トモ云ハレマセン（一重式、身體ハ有形、權利ハ無形……  
法律上ノ力、身體ハ權利否、權利ノ主体）其レハ極メテ簡單不明  
瞭、勿論法理ニ反シ而モ平面的又靜止的デス從テ興味モ起ラズ然

ラバ其レガ學理的ニシテ立体的又躍動的依テ興味的而シテ妥當的  
二重式ニシテ合理的ナル釋然的觀察如何

活動ニ非ズ活動力ニモ非ズ其存在ニ於テ物ヲ害シ身體ヲ害スルト云フハ  
物質的ノ觀察タルカ死物的ノ觀察（先ヅ第一聲ノ指名的、用語ニ接續セ  
ラレタル客觀的、異變トシテ眺メラルベキ思索ノ材料）身體ヲ害スルハ  
因ツテ身體ニ衝動ヲ與ヘテ其實力ヲ害スルト觀ルハ實質的ノ觀察（思索  
ニ基ク身體附屬ノ關係）人ノ身邊ニハ必ズ物ガアル、物が無ケレバ其人  
ハ生存シ得ナイデアラウ、其物ハ他人トノ關係上、其人ガ實力ヲ以テ維  
持スルコトニナル、故ニ身體ニ衝動ヲ與ヘテ其實力ヲ害スルトキハ物ヲ  
維持スル力ニ影響ヲ及ボシテ其占有ヲ害スルコト、ナル（思索ニ基ク身  
体外部、相對的ノ關係）即チ占有權ノ侵害

第八十條……占有權ハ自己ノ爲メニスル意思ヲ以テ物ヲ所持スルニ因リテ之ヲ取得ス  
ピクター蓄音器ノサウンドボックスハ巧妙ナル二重式ノ爲メニ音ノ分離ガ極メテ良好デアル本

文ニ所謂二重式モ要スルニ分離ノ點デアツテ其レガ同時ニ其身邊ニ存スル物及人ニ對スル占有權及支配權、二權ノ行使、二權ノ侵害トナルノ點ヲ指スモノデハ無イ（支配權ニ就テハ後述）  
身体ヲ以テ權利ナリトシ之ヲ害スレバ身体權ノ侵害ナリトスルモ其身体ハ主体ヲ構成スルモノナルガ故ニ權利ノ主体ト云フ觀念ト混雜スルニ至ルデアラウ

一、動力ヲ有スル發動機 其何處ニモ動力ノ存在ヲ認メズ蓋シ存在ハ不動ノ觀念ニシテ動力ノ源泉タラズ且ツ其レガ一點ノ存在タルニ於テハ其無形ノモノハ有形的存在ニ合体スルコトヲ得ザルガ故デアアル而シテ其無形且ツ不存在的、無敵ノ結合性ニ基キ唯觀念上、動力ヲ有スルモノトシテ（觀念的大世界、外的結合性）發動機ノ存在ニ合体セラレタル動力ガ其轟々タル廻轉ニヨツテ實現スルニ至ルトキハ此外部のナル刺戟、誘惑ニヨリ其主觀ハ客觀的ニ集注セラレテ動力モ亦伏在的ニ存在スルガ如ク錯覺スルニ至ルデアラウ

一、動力ナラズトモ法力（即チ法律上ノ力タル權利）ヲ有スル人其何處ニモ權利ノ存在ヲ認メズ蓋シ存在ハ不動ノ觀念ニシテ權利活動ノ源泉タ

ラズ且ツ權利ハ取得スベキモノニシテ外部ヨリ吾人ニ來ルベキ場合ニ於テモ其存在ハ不動的ニシテ意思表示ノミニヨリテハ吾人ニ來ラズ之ヲ取得セントスルモ其レガ一點ノ存在タルニ於テハ其無形ノモノハ有形的ノ存在タルベキ吾人ニ合体スルコトヲ得ザルガ故デアアル否更ニ其存在ハ（外界ノ一點ニ在所ヲ止ドメ自由自在ノ觀念的大世界ニ入ラズシテ）吾人ノ肉体ヲ貫徹シ瞬間、意思的ニ取得スルコトヲ得ザラウ（アレヲ上ゲヨウ、貰ツタ直ニ權利ガ移轉スル權利ノ移轉、取得ハ觀念、主觀ノ問題）而シテ其無形且ツ不存在的、無敵ノ輕快、無敵ノ速度、電力、電波ノ如ク傳來的ニ（其レハ唯觀念ノ世界）或ハ原始的、無形的ニ取得セラレタル法力ハ内部、主觀的ニ享有、行使スベキモノニシテ存在スベキモノニ非ズトスルモ其無形且ツ不存在的、無敵ノ結合性ニ基キ唯觀念上、權利ヲ有スルモノトシテ（以下、觀念的大世界、外的結合性ニ觀ル）主体ノ存在ニ合体セラレタル法力ガ其颯爽タル人力ノ活動ニヨツテ實現スルニ至ルトキハ此外部のナル刺戟、誘惑ニヨリ其行使ニ該

當スベキ權利的ナル主觀ノ想像ハ動モスレバ外部ノ現實ニ轉換シ客觀的ニ集注セラレテ權利モ亦伏在的ニ存在スルガ如ク錯覺スルニ至ルデアラウ

其自分ニ對スル權利ノ關係ニ於テモ權利ガ存在スルモノトスレバ有形無形ニ拘ラズ其一點ヲ想像シテ客觀的ノ眺メトナリ眺メトナレバ主体ヲ離レテ之ト融合スルニ至ラズ之ニ反シ其權利ノ無形的一点ノ存在ヲ滅スルニ於テハ眺メノ解消ニヨツテ手許ニ於ケル主觀ノ世界ノミトナリ其主觀ニヨツテ權利ヲ有スルモノトスルニ於テハ主体トヨク一致シテ各人ノ意思ニモ合致スベク民法第一條ニ於テモ私權ノ享有トアルニヨリ輕卒ニ權利ノ存在ヲ云々スベキモノニ非ズトスルデアラウアレヲ上ゲヨウ、貫ツタト云ヘバ物ノ移動、引渡シノ如何ニ拘ラズ甲ヨリ乙ヘト輕快、急速ニ權利ガ移轉スル之ハ固ヨリ電波ノ傳ハルガ如キ自然現象ニハ非ズシテ其レ以上ニ意思表示ノミニヨリテ全的ニ移動スベキモノト認メタル法定ニ基ク大擬制デアアル

現ニ行使セズトモ權利ヲ有スルノ觀念ト時々、身体ノ活動的、刺戟ニヨル其行使ヲ抹殺シ意思活動的ニ(絶エザルノ注意)唯、間斷ナキ行使ノ一色ニ眺メラルベキ實力ヲ以テ物ヲ維持スル占有權ニ於テハ本文ノ如キ觀察の技巧ヲ用フルノ餘地無シトスルデアラウ

一、存在ハ不動ノ觀念ニシテ動力乃至活動ノ源泉タラズト雖モ其レガ自然的、繼續的、伏在的、一体的ノモノタルニ於テハ理性ニ基キ時々外部ニ對シ放射、活動的ノモノタルト生理的ニ觀ル内部循環的ニ

活動的ノモノタルト間ハズ其存在ヲ抽象的ニ想像スルデアラウ人ニ於ケル意思、人力ノ存在ハ前者ニ屬シ生命ト其行使(鼓動)ト行使物(身体)ノ一体ヲ爲セル生物、人ニ於テ其裡ニ生命ノ存在ヲ想像スルガ如キハ後者ニ屬スルデアラウ蓋シ權利ト其行使ト行使物ノ一体的、生物的、存在的、循環的タラザルガ權利ノ本質、使命ニシテ生物(人)ニ對シ外部ヨリ意思的ニ法力ヲ與フルトキハ其活動ハ獨立、行進的ニ或目的ノ下、外部ニ對シ意思ニ基ク放射的タルカ更ニ人力ニ基ク自由自在ノ活動トナルベク死物ニ對シ外部ヨリ機械的ニ活力ヲ與フルトキハ其活動ハ其儘循環的トナルベキモ内部的トハナラズシテ外部循環的ニ終ルデアラウ

而シテ其間斷ナキ動力、行使ニ基キモーターノ非常ナル速度ニヨリ廻轉スルトキハ恰モ廻轉セザルカノ如ク依テ恰モ動力ノ行使セザルカノ如キ觀ヲ呈スル場合ガアラウ有形的ニ眺メラルベキ外部循環的ノ活動ニシテ既ニ然ルベク而モ其レガ外部放射的、意思ノ活動ニシテ其有形的ニハ直立、不動的ナル身体ヲ眺ムルニ過ギザル法力、行使アリトスレバ更ニ徹底的ニ恰モ行使セザルカノ如キ觀ヲ呈スルデアラウ次ニ説明セントスル意思活動的ニ觀ル占有權及支配權ノ間斷ナキ行使ガ其レデアアル

一、一家ノ支配者ガ其身邊ニ存スル物及人、即チ其身邊ニ在ル物ヲ奪ハントスル泥棒ニ對シテ一撃ヲ與ヘ其身邊ニキル家族ノ反抗ニ對シテ懲戒スルガ如キハ全ク已ムヲ得ザルノ行動デアリマス其レハ小ニシテハ其レノ身邊ニ對スル自治的秩序ノ維持トナリ大ニシテ公ノ秩序(占有權ニ關シ)善良ノ風俗

八  
(支配權ニ關ス)ヲ維持スル所以トナリマス蓋シ吾人ハ日常ノ生活ニ於テ其身邊ニ在ル所有物ニ對シテハ絶エズ其レトナク注意シ乍ラ占有致シテ居リマス(外部放射)此レハ本能的デスカラ判然トハ意識シマセン殊ニ障壁ニヨル防止、警察力、惡人寡少等ノ前提意識ニヨリ平常ハ可成リ緩慢デスガ全ク消滅スルモノデアリマセン海水浴場ナドデハ相當ナモノデス大衆ヲ目前ニ控エテ旅行中ノ携帶品等ニ對シテモ相當盛ナル間斷ナキ注意力ヲ認メマセウ此間斷ナキ意思ノ活動、是レ即チ占有權ノ行使デアリマス又主人ハ其身邊ニキル子、家族、妻ニ對シテモ絶エズ其レトナク視線ヲ向ケテ注意、監督ヲ怠リマセン(外部放射)此間斷ナキ意思活動、是レ即チ支配權(親權、戶主權、夫權)ノ間斷ナキ行使デアリマス吾人ハ此間斷ナキ行使、絶エザル注意、概括的支配ノ裡ニ他人ヨリ奪ハル、コトナクシテ平穩ニ存在スル物ヲ時々、現實ニ支配、收益シ家族ヲ時々、現實ニ支配シテ生活ノ本據ト致シテ居ル次第デアリマス若シ此ノ平和ナル身邊ノ現狀ニ對シテ異狀ノ生ズルトキハ物ニ付泥棒ヲ抑制シ人ニ付家族ヲ強制スル等、實力ニヨル行動ヲ起シマスガ之ハ該權利ノ行使、遂行ノ爲メ平生ノ注意、監督ヨリ更ニ一步ヲ進メテ是正ニ向ツテ已ムヲ得ザル實力的行動ノ現ハレデアリマスガ之ニヨツテ平常ニ於テモ該權利者ハ絶エズ實力ヲ保有シテ其身邊ニ存スル物及人ニ對シテ其レトナク注意、監督ヲ怠ラズシテ法律上ハ常ニ占有權及支配權行使ノ狀態ニアルコトガ判明致シマセウ之ヲ物及人ニ對スル實力支配ノ可能狀態ト申シテ平生ノ姿勢ニ於テ絶エズ實現セラレテキル次第デアリマス依テ突然、其身体

九  
ヲ捕縛セラレタリト假定センカ俄然、其身邊ニアル物及人ニ對スル嚴然タル支配、警戒ハ不可能ノ狀態トナリ該權利ノ行使ハ一時、中斷セラレテ其結果ハ盜難、家族ノ不幸、不良化等ヲ招來スルニ至ルモノト觀察セラルベキモノデアリマス是レ即チ人ノ身体ヲ害スルハ因テ其實力ヲ害セラレテ其レトナク實力行使ノ關係ニアルベキ占有權及支配權行使ノ侵害ナリトスル所以デアリマス其身体ニ一撃ヲ與ヘラレタル場合ニ於テモ漫然、身体權ノ侵害ト爲サズシテ之ガ爲メニ其實力ヲ害セラレテ動体權、即チ占有權及支配權行使ノ侵害ナリト觀察スルガ遙カニ學理的デアリマス主体ヲ構成セル身体ヲ以テ直ニ權利トハ爲サズ動的權利ノ行使ノ實現即チ主体ノ行爲ノ現ハレトシテ觀察スルガ故ニ權利ノ主体ノ觀念トモ牴觸シマセン 田舎ノ人ガ不安ナル都會ニ出テ相當緊張シ乍ラ足下ニ落シタル物ヲ慌テ、拾ハントスルハ實力行使ヲ繼續セントスル主体ノ行爲ノ具体的ナル現ハレデアリ其妨害ハ身体ヨリモ却テ自由ヲ害スルガ如クニシテ而モ占有權ノ行使ノ侵害タルコトヲヨク理解サレマセウ之ハ該權利ニ對スル絶エザルノ行使ガ此レ此通リト心ナラズモ身体ノ動キニヨリ外部ニ向ツテ一寸示サレタル場合デアリ之ニ依テ必ズシモ身体ノ動カザル實力ヲ背景トスル其間斷ナキ意思的ノ行使ヲ聯想シマス(絶エザルノ注意)他ノ異性ト散步セントスル妻君ニ對シ我レモ同行セントスルハ嚴然タル支配權



ノ行使ヲ有效ニ繼續セントスルモノデアリ唯隨行スル丈ケノモノデスガ神經ガ動キマス故其妨害ハ支配權ノ行使ノ侵害タルコト極メテ明瞭デアリマセウ此場合斷然、同行セントスルハ其一步的角度ニ於テ絶エザルノ行使ガ此レ此通リト具體的ニ現ハレタル場合デアリ何レモ意思、身体ノ一体的、名コンビニ基ク身体ノ動かザル意思のノ行使、絶エザルノ注意デアリマス事實颯爽ト動イテキテモ其レハ別ノ行動デアリマス其行動、自由ハ權利否、寧ロ權利ノ行使デアリマス曰ク散步權ノ行使、觀劇權、出勤權、歸宅權ノ行使等々、其行動ノストップ、身体ノ動かザル事實的ノ行使ニ屬スル食事否、衣服ノ着用、家屋ニ住居等、所有權ニ對スル特例ハ自由ノ部類ニ入リマス此場合台所ニ到リテ食事スルガ如ク事實默々ト動イテキテモ其レハ又別ノ行動デアリ食事ノ如キハ堂々米穀所有權等ノ行使デアリマス蓋シ權利ヲ以テ靜的法益ニ非ズトシ動的法力ト定義スルニ於テハ其實現ハ身体ノ動、不動ニ拘ラズ意思、人力ノ發動ヲ求メテ生色、活氣ヲ呈シ右ノ如ク凡テ行使ニヨツテ處理サレマセウ尤モ其レヲ權利タラシムベク強ヒテ行動的行使ヲ流用セントスルモ波及力ノ缺如、其程度等ニヨリ除却サルベキモノアリ要スルニ權利ハ主体ノ方面ニ於テ表徴的デアリマセン權利ヲ有スト申シマス主觀的ニ觀ル内部的デアリマス然ル後、表徴的否、活動的デアリマス何カ生存上、必要ナル行爲ヲシテキルモノデアリマス唯侵害ノ對象タル關係ノミデアリマセン故ニ身体、自由ヲ害シテ權利ノ侵害ト爲ルナラバ先ヅ其レガ主体ノ行爲トシテ何等カノ權利ノ行使タルコトヲ認メ其行使ノ侵害トシテ理論的ニ説明シ

ナケレバナリマセン所謂身体ガ權利、自由ガ權利ト云フハ權利ノ享有、行使、目的等ヲ考ヘナイデ唯外部ヨリ眺メタル靜物的乃至物質的ノ觀察タルカ其動的ニ於テモ中間的ニ刹那々々ノ何處デモ把ヘタル盲目的ノ觀察デアリマス何レモ其レハ自分ノモノニ對スル關係ニ於テモ依然トシテ吾人ヲ振り返リ見タルノ時々、斷片、評價的デアリ吾人其ノモノ、有形的ナルガ故ニ進ンデ取得、享有スルノ意識モ起リマスマイ其レガ吾人ノ前ニ展開セラレタル有形的ノ對象ナラバ或ハ直接之ヲ取得シ又ハ之ニ對スル法律上ノ力ヲ瞬間的ナル自覺作用ニヨリ内心的ニ採リ入レテ取得、享有スルコトモ出來マセウ吾人ト分離スベカラザル無形、有形的ノモノニ於テハ(生命、身体、自由)之ヲ權利トスルモ吾人其ノモノ、構成乃至其繼續ナリトシテ取得、享有ニ超越スルカ然ラズトモ其有形的ノモノハ無形、内心的ノ振換ニヨリ取得、享有スルニ至ラズシテ唯其レヲ認識スル丈ケトナリマセウ曩ニ取得セラレテ思ヒ出シタ様ニ吾人ノ行爲ニヨツテ實現スルモノハ平素保存ノ意識ニ誘ハレテ享有ノ意識モ存シマセウ之ニ反シテ曩ニ取得セラレタルモノニ非ザル吾人其ノモノトシテ生レタルモノニ對スル關係ハ認メラルベキモノデアリ與ヘラルベキモノニ非ズトスレバ取得、享有スルノ意識更ニ起ラズ有形、無形ヲ通ジテ認識以上ノ何ニモノデモアリマセン唯其レガ法益トシテ保護セラルベキ場合ニ於テハ時々其認識ヲ新ラタニスル丈ケデアリマス即チ身体ニ對スル關係ニ於テハ意思、身体ノ目的ニ向ハザル運動靜止ノ際、時々認識スベク更ニ其運動トナリテ身体ヨリモ自由ノ段階ニ入り乍ラ意思ノ目的ニ向ヘルガ爲メ

散步ニ非ズンバ其認識稀ナリトスルモ動キニ對スル刺戟ハ時々省ミテ此關係ヲ認識スルニ至リマセウ  
更ニ其侵害體ニ接スル場合殊ニ大衆ノ交錯スル中ヲ堂々濶歩スルトキハ現實ニ直面シテ自由ノ外更ニ  
身體ニ對シテモ不可侵、對向的ニ著シク此認識ニ基ク觀念ヲ高潮致シマセウ尤モ堂々濶歩ハ其認識ノ  
結果カモ知レマセン此場合其レ等ニ對シ不可侵的ニ大衆ヲ拘束スルノ點ニ付其權利タルコトヲ認識ス  
ルナラバ身體權、自由權ニ非ズシテ其ノ不可侵權デアリマス尤モ此不可侵ハ刑罰法規ノ反映デアリ之  
ニ満足セズシテ自ラ行使セントスルモ不特定ノ大衆ニ對スル防衛タルニ止マリ權利トスルノ適格無シ  
ト申シマセウ不可侵的ノ身體自由、認識ノ身體自由否、活動的ノ其レハ權利否、寧ロ權利ノ行使デア  
リマス權利ノ行使ヲ權利トスレバ更ニ其行使ノアラウ筈モアリマセン單ニ認識スルニ止マリ權利トシ  
テ取得、享有更ニ行使スルノ意識起ラズ否、更ニ行使ナクシテ何ソデ目的ヲ想像スルコトガ出來マセ  
ウ絶エズ他ノ目的ニ使用セラレテ身體權、自由權自体ニ對スル視野ハ常ニ鎖サレテキル次第デアリマ  
ス其有形的ナル權利ノ行使ノ程度ニ位スベキ所謂身體權、自由權ナルモノ、存在ハ權利ノ無形ノ  
觀念ニ龜裂ヲ生ジテ身體權ノ如キハ判然ト肉眼ニヨリ其一部ヲ眺メルコトモ  
出來マセウ斯クノ如ク學理上ニ於テハ致命的ニ批難セラルベキ權利デアアリ  
マスガ吾人ガ外出スレバ生活ノ本據ニ於ケル動體權ノ行使ハ事實、不可能ニ

歸スルガ故ニ錠前ニヨリテ防止スルカ他ニ委任或ハ放任ノ狀態ニ至ルト同時  
ニ大衆ニ投ジテ人格的ノ色彩ハ一段ト汚ヘ不可侵ヲ背景トシテ身體、自由ノ  
保護乃至身體權、自由權等ノ觀念旺ントナリ生活ノ本據ニ歸ルトキハ大衆ノ  
去ツテ吾人ニ映ズルハ有効ニ支配セラルベキ人・物ノ登場トナリ動體權行使  
ノ觀念旺盛トナルニ至リマセウ其委任スベキ者無シトシテ單獨生活者ノ外出  
セントスルニ當リテ密カニ錠前ヲ下シテ防衛セントスルハ是レ即チ其外出ス  
ルニ至ル迄、開放セラレタル生活ノ本據ニ於テ物ニ對スル動體權行使ノ觀念  
ノ旺ンナリシコトノ正シク証明デアリマス其住宅ト訣別スルニ及ンデ有效ニ支配セラル  
ベキ對象ノ種類、數量等ニ甚シキ懸隔ヲ生ズベキモ常ニ其間斷ナキ權利ノ行使トシテハ勿論動體權ノ  
行使ヲ以テ一貫スベキモノデアリマス故ニ身體、自由等ニ對スル侵害ヲ防衛スルモ亦其不可侵權、行  
使遂行ノ爲メナラズシテ動體權ノ行使遂行ノ爲メナリト觀察スベキデアリマス身體、自由以外ノ法益  
例ヘバ貞操ニ對スル侵害ヲ防衛スルハ其不可侵權、行使遂行ノ爲メナリトスルモ不可侵權ガ權利ニ非  
ズトスレバ權利ノ關係無シト致シマセウ觀念上、之ヲ動體權ノ行使遂行乃至、其侵害ヲ其行使ノ侵害  
トスルノモ何ソナモノデセウ不可侵權ハ權利ニ非ズトスルモ事實上ニ於テハ刑罰ノ威嚇、警察力ノ萬

能タラザルヲ感得シテ占有權ニ於ケル物ニ對スル注意ト同様、防衛ニ付其心理ハ積極的ニ動キマセウ事實上、必ズシモ多數ノ侵害體ニ接スル場合ニ限ラズ（否、寧ロ多數ノ侵害體ニ接シテ衆人環視ノ裡ニ於テハ身体、自由ノ侵害以外ニ對スル破廉恥的ノ行爲ハ容易ニ起ラズ）淋シキ山間ニ於テ筋肉逞マシキ男性ニ接シタル場合殊ニ女性ノ之ニ接シタル場合ニ於テハ俄然、沈黙ト緊張ノ場面展開シ其通過ノ間、占有權ノ行使ナド打チ捨テ、其全意識ハ不可侵權ノ行使ニ集注サレマセウ右ノ場合ハ男性對女性ノ關係ニ於ケル貞操ニ對スル特例デスガ其他或ハ身体不可侵權ノ行使トナリ物ヲ奪ハントスル氣配ノ存スルトキハ其防衛旁々占有權行使ノ觀念旺ントナル場合モアリマセウ其防衛ト云ヘバ占有權自体ガ實ハ占有權ニハ非ズシテ不可侵權ニ非ズヤト云フニ物ノ奪取ガ占有權ノ取得ニシテ侵害ニ非ズトスレバ之ヲ防衛セントスルノ關係ニ於テモ不可侵權ニ非ザルノミナラズ其主眼ハ實力ニヨリ防衛セントスルニハ非ズシテ維持、占有セントスルモノタルニ於テハ然ラズト致シマセウ其侵害ヲ防衛セントスルノ不可侵權ハ侵害性ニ超越スルガ故ニ其防衛ニ敗北スルトモ沈黙シテ忍耐スベキデアリ且ツ吾人ノ生活行爲ニ直接關係無キ排除ノ行爲、防衛ノミヲ目的トシテ警察力等ノ間隙ヲ縫ヒ時々、出沒ズベキ影武者デアリ日陰者ニシテ眞實、權利ニ非ズトスベク依テ其防衛ニ慘敗ヲ喫シ或ハ防衛セズシテ身体ヲ害セラレタル場合ニ於ケル權利ノ侵害性トシテハ其一切ノ關係ニ於ケル能動的ノ心構ヘヲ抛擲シテ寧ロ受動的トナリ其一般ニ不可侵ノ關係ニアルベキ法益ヲ權利トスルノ侵害トスルカ尙モ能動的ニ其

本格的權利ノ侵害トシテハ身体的實力ニヨリ其絶エズ自分ノ物ヲ維持、占有シ或ハ家人ニ對シテ實力支配ノ關係ニアルベキ約ヤカナル生活行爲ニ關スル占有權及支配權行使ノ侵害ヲ援用スルニ於テ妥當タルベシトスルニ至リマセウ其大衆ヲ相手トスルノ防衛、不可侵權ガ縱シ權利ニ非ズトスルモ文明進化ノ世界ニ於テ實力ニ依ル國防ノ益々重大ニシテ之ト對峙スルガ如ク人類平和ノ世界ニモ法の制札ノ下ニ開放セラレタル自由ノ天地、其間隙ニ於ケル各人相互間、禁制ニ違反スル時々、人間、本能ノ發揮、之ニ對スル自治的、對策等、臨機應變、實力是正ノ關係ハ警察力、萬能ノ時代ヲ夢想セザル限リニ於テ使命的、宿命的、永劫不滅ノモノデアリマセウ

之ヲ要スルニ身体、自由其他ノ所謂法益ハ吾人ト分離スベカラザル一元的存在デアリマス自由ニ於テモ其行動ヲ眺メテ存在的デアリマス存在スルモノハ之ト其法的保護ノ關係ニ就テモ時々認識スルニ至リマセウ認識スルモノハ總テ存在的デアリマス而モ存在ハ概念上、行使ヨリモ意思的ニ將タ繼續的ニ完璧、磐石ノ實現トモ觀察スベク彼ノ動體權ヲ遙カニ凌駕シ吾人ト分離スルコト無クシテ無關心ノ裡ニモ絶エズ實現セラレテ居ルモノトスレバ積極的ナル支持的、取得、享有、行使ノ方式、採用ハ蓋シ不要トナルニ至リマセウ

尤モ其法益中、財産ハ移轉性ヲ有シテ吾人ト分離スルモノナルガ故ニ取得、享有スベク取得、享有ス

一六

ルトモ分離シテ絶エズ實現セラレテ居ルモノナルガ故ニ無關心タリ得ザルニヨリ此上ニ動体權ガ働ク  
コト、ナリ其間斷ナキ行使、實現ノ傍ラ時々、之ニ對スル財産權ノ行使ニヨツテ其實現ヲ期スルコト  
、ナリマセウ

一、其享有ノ出生ニ始マルベキ一般的ナル私權ニ於テハ之ヲ取得スルト同時ニ保存ノ觀念ニ基キテ享有  
シ時々、身体ノ活動ニヨリテ行使ノ關係即チ取得、享有、行使ノ關係ニアルベキモ意思、實力ノ生ズ  
ルニ至リテ始メテ之ヲ取得スルト同時ニ其儘直立、不動的ニ（實力支配ノ可能狀態トシテ）間斷ナク  
行使セラレベキ動体權ニ於テハ取得、行使ノ關係トモ觀察スルデアラウ（第八十條及第二百六條對  
照）尤モ其支配權（親權、戶主權、夫權）ニ於テハ嚴格ナル法定ニ基キテ取得スルモノナルガ故ニ其  
間斷ナキ行使ノ裡ニモ或ハ此權利ヲ有スルノ觀念、生ズベキモ占有ガ事實ニ基キテ自由ニ取得スベキ  
モノタルニ於テハ其間斷ナキ行使ノ狀態ニ付保護セラレベキ觀念ノ生ジテ其レ以上ニ此權利ヲ有スル  
ノ觀念ヲ生ゼズ殊ニ其行使ヲ奪ヒテ主觀的、實力支配ヲ客觀的、事實支配ト爲シ客體ノ方面、物ノ狀  
態、外部ノ形式ニ基キテ占有ノ有無ニ付時々、認定スルニ至ルトキハ外界、認識ノ關係ニシテ主体、  
享有？ノ關係無シトスルニ至ル

占有權、支配權及私權ノ行使ヲ時間的ニ觀ルトキハ意思活動的ナル占有權及支配權ノ行使ニ於テ

ハ其儘、時々刻々タル時間ノ刻ミト歩調ヲ合セテ時間ノ進行ニ關スル自然的、順コースヲ克服シ  
身体ノ活動的ナル私權ノ行使ニ於テハ時々、思案等ノ爲メ無爲ニ經過シテ斷續的乍ラ身体殊更ノ  
動キトシテ其都度、時間ノ經過ニ關スル作成的、逆コースヲ辿ツテキルモノデアラウ後述

一、其權利否、權利ノ主体ニ於テ生命否、身体ハ有形、權利ハ無形（法律上ノ  
力）其權利ヨリモ主体ノ關係ニアルベキ所謂生命權、身体權、其他漠然タル  
ベキ意思權、自由權ノ如キハ聊カノ靜觀ニヨリテ何人ニ於テモ容易ニ打破ス  
ルコトヲ得ル極メテ幼稚ナル近代の通説トモ稱スベキカ但シ民法第七百九、  
十條ノ關係ヲ如何ニセン因テ齟レザル通説ノ生ジタル所以、蓋シ釋然タルデ  
アラウ

民法第七百九條、故意又ハ過失ニ因リテ他人ノ權利ヲ侵害シタル者ハ之ニ因リテ生ジタル損害ヲ  
賠償スル責ニ任ズ

民法第七百十條、他人ノ身体、自由又ハ名譽ヲ害シタル場合ト財産權ヲ害シタル場合トヲ問ハズ  
前條ノ規定ニ依リテ損害賠償ノ責ニ任ズル者ハ財産以外ノ損害ニ對シテモ其賠  
償ヲ爲スコトヲ要ス

一、民法第七百十條ニ所謂權利ノ侵害トハ占有權、支配權及私權ノ行使並ニ名譽、財産權ノ對象ノ侵害、蓋シ對象ニ對スル間斷ナキ實力支配ノ可能狀態及時々、身体ノ活動並ニ名譽、財産權行使ノ目的物ノ侵害、即チ身体及自由並ニ名譽、財産權ノ侵害ヲ云フ

民法第七百十條ヲ説明スルニ身体ヲ害スレバ身体權ノ侵害、自由ヲ害スレバ自由權、名譽ヲ害スレバ名譽權、財産權ヲ害スレバ勿論財産權ノ侵害ナリト云フ之ハ法文ヲ解釋シタルモノニハ非ズトスルデアラウ

吾人ハ存在セザルモノヲ侵害スルコトハ出來ナイデアラウ而モ存在ハ餘裕ノ存スル時間的ノモノナルガ故ニ何人ニ於テモ易々トシテ侵害スルコトヲ得ルデアラウ獨立ノ對象ガ存在タルハ勿論活動的ノ行爲ニ於テモ其行爲ヲ爲スベキ存在ノ動キ態様トシテ其目的ニ達スル迄ハ餘裕綽々タル時間的ノ存在トナリ侵害ノ對象トシテ開放セラレ其脅威ニ曝サレテキル譯デアアル蓋シ侵害ハ何人ニ於テモ爲シ得ルモノデアリ何人ニ於テモトハ絕對的ニシテ相對的ニ非ズトスベク相對的ニ非ズトスレバ相手方ノ協力不要デアリ相手方ノ協力無クシテ相手方ニ當ル場合ハ唯存在アルノミデアアル依テ第七百十條ニ於ケル侵害セラルベキ身体、自由、名譽、財産權等總テ存在ト觀ル其レガ不

存在的ナル權利自体ノ侵害ニ非ザルコトハ以下説明スルガ如クデアアル

第七百九、十條ヲ對照スルトキハ身体ハ權利ニ非ザルモノ之ヲ害スルトキハ何等カノ權利ノ侵害タルモノ、如クデアアル蓋シ身体ヲ害スルハ因ツテ其實力ヲ害セラレテ物及人ニ對スル實力支配ノ可能狀態即チ占有權及支配權ノ行使ノ侵害トナルガ故デアアル更ニ自由ハ權利ニ非ザルモノ之ヲ害スルトキハ何等カノ權利ノ侵害タルモノ、如クデアアル蓋シ私權ヲ行使スルニハ吾人ノ活動即チ自由ヲ要スルガ故デアアル其レガ私權ヲ行使スル場合ノ自由例ヘバ債務者ニ對シテ請求スル、物ヲ使用スル、食事スル等ヲ侵害セラルベキ場合ニ限ラルベキコト勿論デアラウ其請求、食事等ノ場合ハ常ニ吾人ノ活動スルモノナルニ反シ衣服ノ着用、家屋ニ住居（物質的）讀書（精神的）等ノ如ク物ヲ使用セントシテ活動ノ後ニ到達スベキ其狀態的ナル使用中ニ於テハ活動無シトスルモ此狀態ノ排除、妨害ニ反對セントスレバ必然的ニ活動ヲ誘發スルガ故ニ私權ノ行使ノ侵害ハ常ニ積極的ナル吾人ノ活動即チ自由ヲ害スルコト、ナル

右ハ何レモ權利ノ行使ノ侵害デアリ次ニ名譽、財産權ノ侵害ハ對象ノ侵害デアアル財産權ノ行使ガアツテ其向フニ對象ガ存在スルデアラウ名譽ニハ行使無シトスルモ單ニ對象トシテ存在シ其侵害性ヲ認メテ便宜上、權利トスル尙對象タル財産權ヲ害スルトハ債務者、物等ニ對スル毀滅、隱匿、回復不能ノ行爲デアラウ

以上、第七百十條ノ説明ヲ終了スル第七百十一條ニ「他人ノ生命ヲ害シタル者ハ被害者ノ父母、配偶者及ビ子ニ對シテハ其財産權ヲ害セラレザリシ場合ニ於テモ損害ノ賠償ヲ爲スコトヲ要ス」ト規定セルハ蓋シ其財産權ヲ害セラレタル場合ニ於テハ前述、財産權ノ對象ノ侵害トナリ當然、損害賠償ヲ認ムベキガ故ニ其財産權ヲ害セラレズシテ權利ノ侵害タラザル場合ト雖モ尙損害賠償ヲ認ムベキ旨ヲ注意的ニ表明シタルモノデアリ依テ私權ノ行使ノ爲メニ動イテ居ラヌ人、要スルニ人ノ動キヨリモ人ヲ害シタル場合、其人ニハ占有權モ無クレバ支配權モ無ク（右ハ直立不動的ナル動體權ノ行使ニ關ス）消極財産權モ無クレバ（右ハ債務者ノ如キ財産權ノ對象ニ關ス）父母、配偶者及子モ有ラザリシトキハ（右ハ第七百十一條ニ關ス）加害者ノ行爲ハ民法第七百九、十、十一條何レニモ該當セザルガ故ニ或ハ民法上、權利ノ侵害タラズ且ツ不法行爲タラズトスルニ至ルデアラウ

一、其動體權トハ異リテ他人ノ介入スルコトアルベキ私權ノ行使ニ關シ其趣旨ニ反逆タルカ否ヤヲ端的、直截ニ明確ナラシムル爲メ之ヲ線的ニ統括シ其動的狀態ニアルベキ他人ノ權線ニ對スル逆向ハ權利ノ侵害ニシテ損害ヲ生ジ靜的又ハ動的狀態ニアルベキ他人ノ權線ニ對スル順向乃至並向（又ハ先向）ハ他權利ノ行使、不當利得ニシテ利益ヲ收ム

例ヘバ權利者タル他人ガ菓子ナル所有權ヲ行使セントシテ（即チ食ラハントシテ）之ニ向ヒタル

ニ其逆ニ向ヒテ妨害スルハ逆向デアアル未ダ行使セザル他人ノ此所有權ヲ自ラ行使セントシテ之ニ向フハ順向デアアル他人ト同時ニ行使セントシ、行使スルハ並向デアアル他人ニ於テ行使セントスルニ先キニ行使セントスルハ先向デアアル其他或ハ債權ノ行使ニ於テ債務ノ履行ヲ請求セントシテ債務者ニ向ヒタルニ其逆ニ向ヒテ妨害スルハ逆向、其逆ニ向ハズシテ自ラ請求セントスルハ順向

一般ニ不當利得ノ部類ニ屬スル他人ノ權利ヲ行使シテ利益ヲ得ル場合ヲモ權利ノ侵害ト云フ例ヘバ他人ノ菓子ヲ食シ他人ノ土地ヲ耕作、收穫スルヲ所有權ノ侵害ト云ヒ他人ノ貸金ヲ請求、受領スルヲ債權ノ侵害ト云ヒ他人ノ著作物ヲ複製、頒布スルヲ著作權ノ侵害ト云フ

一、物權ノ設定及移轉ヲ契約シテモ履行シナケレバ第一ニ契約ノ履行請求權ヲ行使スル契約ヲ履行シテモ物權ノ設定及移轉ハ當事者ノ意思表示ノミニ因リテ其效力ヲ生ジテ（第七百七十六條）必ズシモ引渡スコトヲ要シナイカラ引渡シガナケレバ第二ニ特定物ノ引渡請求權ヲ行使スル然ルニ不特定物ノ給付請求權、例ヘバ金百圓ト云フ場合ニハ必ズ給付シナケレバ其效力ヲ生ジナイカラ（之ハ法文ヲ見ナイデ常識デ考ヘル法文ハ特定物ニ關スル）第一ニ債務ノ辨濟請求權ヲ行使、第二ニ不特定物ノ給付請求權ヲ行使スルトハ爲サズシテ之ハ同一ノモノデアアル即チ契約者ニ對スル契約ノ履行請求權、契約ヲ履行シテ相手方ニ對スル特定物ノ引渡請求權、債務者ニ對スル債務ノ辨濟（即チ不特定物ノ給付）請求權、此三種ガ即チ債權契約ニヨリテ取得シタル債權ヨリ發生スル債

權的請求權、而シテ債務者又ハ契約者ノ債務ノ辨濟又ハ契約ノ履行ハ之ヲ一括シテ債務者(又ハ契約者)ノ債務ノ(辨濟、又ハ契約ノ)履行トナシ二者、拘束關係ニ基ク數多各種ノ共通規定ヲ設ク

一、物權ノ設定及移轉ハ當事者ノ意思表示ノミニ因リテ其效力ヲ生ジ意思表示ノ合致タル契約ニヨリテ其效力ヲ生ズルモノニ非ズ(第七十六條)

依テ所謂物權契約ハ否定セラレベキモノデアアル契約ヲ構成スル申込ハ伺ヒデアリ承諾ハ之ニ應ズルノ返報デアツテ申込者、承諾者何レモ未ダ權利ノ設定、移轉行為ヲ爲サルガ故ニ契約ノ成立スルトモ設定、移轉ノ效力ヲ生ゼザルコト勿論デアアル唯契約ノ成立ニヨツテ斯クノ如キ行為ヲ爲サザルベカラザル拘束關係ヲ生ズルコト、ナル

一、寄付、給付、委付等凡テ單獨法律行為ニシテ現實行為、寄付、給付、委付ハ固ヨリ交付、送付、納付等總テ單ナル行為ニハ非ズトスルデアラウ給付ヲ以テ單ニ債務者ノ行為トスルハ如何

固ヨリ法律上ノ言葉ニ非ズトスルデアラウ民法ハ特定物ノ引渡ニ對シテ不特定物ノ給付ト云フ(第四百條、第四百一條)債務者(又ハ契約者或ハ相手方)ノ行為トシテハ特定物ノ引渡、不特定物ノ給付其他、各種ノ契約ノ履行デアアル

一、其物權ニ於ケル取得セラレタル物ヲ支配セントスルニハ非ズシテ支配スベキ物ヲ取得セントスルノ行動ニ於テハ支配ノ關係ニ非ズト爲スベキデアアル依テ物權ノ必ズシモ支配的タラザルコトアルヲ知ル

デアラウ蓋シ區劃等ノ關係上、或ハ主觀的ニ支配意識ヲ存シ或ハ客觀的ニ混然トシテ支配的ノ觀アルベキノミ即チ支配行使ノ結果、最後ニ於テ自己ノ作成物ニ對シ(土地所有權、果實ノ取得)請求行使ノ結果、最後ニ於テ他人ノ作成物否、他人ノ物ニ對シ(買得其他ノ移轉取得)更ニ人ノ支配、協力ヲ省畧シ既ニ自然ガ支配ニヨル其作成物ニ對シ(鑛業權、漁業權、鑛物漁物ノ取得)各、新所有權、支配力ヲ取得セントスルノ行動凡テ支配的タラズトスレバ所謂支配ノ觀念ノミニ於テ全物權性ヲ認メントスルハ蓋シ容易ナラズト云フベキデアアル

然ラバ物權ノ定義ヲ下シテ『物ヲ支配シ或ハ支配スベキ物ヲ作成スル爲メ反復シ取得スル爲メ同所、反復スルノ權利ナリ』個別的乃至區劃的ニ對スル支配力、或ハ反復性ニ基ク排他的ノ權利ナリ『確定物乃至概括的確定物ニ對スル支配、收益ノ目的トスルノ權利ナリ』物ニ對スル支配、收益ヲ目的トスルノ權利ナリ』ト定義スベキモノデアラウ

土地所有權ニ於テハ其實ノ採取權ヲ獨立ノ權利トハ爲サルガ故ニ支配ノ關係ニ付或ハ其混同ヲ恕スベシトスルモ土地所有權ノ外ニ其鑛業權、水面使用權ノ外ニ其漁業權ヲ以テ獨立ノ權利トスルガ故ニ其支配ノ關係ヲ流用スルコトハ不可ナリトスルデアラウ

## 一、權利ノ分類

二四

### 第一、不可侵

生命權、身體權、自由權、名譽權、財產權、貞操權、氏名權、肖像權等、其存在ニヨル利益ノ享受或ハ其侵害？ニヨル損害賠償請求權ノ行使、之ハ一般的認識スルノ權利（吾人ノ動、不動ニモ拘ラザル總テノ眺メ、見返リ乃至見送りノ權利）爲政者ヨリ保護ヲ享クルモノ、法益ト定義スル場合ノ權利

### 第二、行動行爲

物ニ對シテ云々スルノ權利、人ニ對シテ云々スルノ權利、物權、債權其他法定ニ基ク本格的各種ノ權利、其行使ニヨル利益ノ享受或ハ其侵害ニヨル損害賠償請求權ノ行使、之ハ相對的取得、享有、行使スルノ權利（輕快、颯爽、主觀、爲政者ヨリ統制的ニ定メラレタルモノ、法力ト定義

スル場合ノ權利

### 第三、保障

生存權、營業權、憲法上ノ自由權等、之ハ絕對的主張スルノ權利、法ニ超然トシテ爲政者ハ其尊嚴上、默殺ニ附スルト同時ニ政策等ニヨリテ緩和スベク或ハ之ヲ明言スル場合ニ於テモ天賦ノ權利ヲ宣明スルニハ非ズシテ權利ノ制定タルカ寧ロ其威信ニ於テ權利ナル言語ヲ抹殺シ進ンデ保障ヲ言明セルモノト觀察セラルベキモノ

右第一ニ於ケル權利ハ他人ヨリ侵害ヲ受クルコトアルニヨリ爲政者ヨリ保護ヲ享クルノ關係トスルガ如キ被侵害ノ方面ニ於ケル不動的ノ立場ヲ一擲シ敢然トシテ自ラ防衛、行使スベク不可侵權的ノ狀態ト爲ラザル限リ侵害セラルベキ受動的ノ對象デアリ名義的デアアル但シ其レガ更ニ第二ニ於ケル行使セラルベキ權利ノ對象トシテ之ト連絡ヲ存スルモノアリ（財產權）或ハ行使セラルベキ有形的ナル權利ノ對象ニ非ズトモ其侵害性ノミヲ認メテ便宜上、權利トセラレタルモノ（名譽權）及權利トセラルベキモノアリ（貞操權）或ハ侵益トモ稱スベクシテ不當利得トナルベキ場合無シトセザラウ

二五



無形的ナル意思ハ存在スルモノトスルモ外部ヨリ測リ知レザルガ故ニ又、其無形的ナル意思ニ基キ外部ヨリ觀念的ニ取得シテ主觀的ニ享有スベキ權利ハ存在セザルモノナルガ故ニ何レモ侵害ノ對象タラズトスレバ意思權、權利權ハ右第一ニ加入シナイデアラウ

其外部ヨリ取得シテ(主觀的ニ享有スルノ反面、更ニ)内部、主觀的ニ行使セラルベキ權利モ其行使ヲ外部的ニ觀ルトキハ有形的ナル全的ノ身体及其動キ自由トナリ其分離セラレタル行使物(對象)ト共ニ侵害ノ對象トナル依テ第二ニ於ケル行動行為、權利ノ行使ニ於ケル不可侵ハ第一ニ於ケル身体、自由ノ不可侵ニ一任スルコト、ナル

其外部ヨリ取得セズシテ(唯一途)内部循環的ニ行使セラルベキ生命モ其行使ヲ外部的ニ觀ルトキハ有形的ナル部分的、身体ノ動キ鼓動ト爲リ其分離セラレザル行使物(身体)ト共ニ侵害ノ對象トナル即チ生命ハ其行使(鼓動)ト行使物(身体)ト一体的タルガ故ニ身体ヲ害スルモ亦生命ヲ害スルコト、ナルニヨリ右第一ニ於ケル不可侵ニ於テハ何レカ一方ノ加入ヲ以テ充分トスル

一、試ミニ手ヲ動カシテ觀ル

其動クニ連レテ順次其レガ過去ノ事實トナルヲ發見スルデアラウ是レ即チ形式的ニハ地球ノ廻轉ニ乘セラレテ吾人ノ其儘絶エズ時間的ニ快走ヲ續ケテ時間ノ進行ニ追隨ノ状態ニ在リ依テ常ニ時間ノ經過ニ超然タルノ状態ニ在ルベキ具體的實驗デアル其レハ恰カモスクノ如キ快速的ノ状態ヨリ來ルベキ影響ガ偶々具體的ニ動カントスル手先キニ向ツテ一齊的ノ集注タルガ如クナルモ固ヨリ(其レガ凡ユルノ森羅萬象ヲ其儘、時間ノ進行的ニ導キテ物的ナラザル空の進行性ニ蔽ハレタル時間的進行ノ大世界タル以上、其物的ニ觀ル場合ノ如ク快走シツ、アル、モ一ターボートノ後部、水面トノ接觸面ニ於ケル具體的ナル其跳躍的、波瀾ノ如キモノトテハ無ク其異リタル方面ニ於ケル)吾人ノ觀察ナクシテハ其順次過去ニ歸スルノ事實ヲ認ムルニ由ナクシテ其動ク場合ニ於テモ專ラ其目的、希望ニ向ツテ前進ヘ前進ヘト着目シ或ハ唯現實ヲ眺メテキテハ何時シカ之ヲ見逃ガスコト、ナル其結果ハ唯緩慢ニ時間ノ經過スルニヨツテ吾人ノ活動ガ何時シカ過去ノ事實ニ歸スベキモノト觀察スルニ至ルベキモ(時間ノ經過スルモ吾人ノ活動ハ常ニ時間ノ進行ト提携シツ、アルニヨリ此觀察ニ於テハ過去ノ事實トナラズ)實ハ然ラズシテ時間ノ進行ト提携シ乍ラ時々起ルベキ其動キ其活動ガ間髪ヲ容レズシテ續々過去ノ事實ニ歸スベキモノト觀察スルニヨツテ始メテ吾人ノ活動ガ過去ノ事實ニ歸スベキモノタルコトヲ合法的ニ説明シタリトスルニ至ルデアラウ再言スレバ吾人ノ活動ニ限ラズ地上ニ於テ移動シツ、アル凡ユルノ存在の物体、其有形的ナル客觀ヨリ分離セラレ

タル主觀的ニ觀ル動クノ觀念ニ基ク空の進行性が時間ノ進行の世界ニ於テ起リタル場合吾人ハ如何ナル現象ヲ發見スルヤト云フニ其ハ時間ノ超快速的、大進行性ニ壓倒セラレテ經過のトナリ依テ其間髪ヲ容レズシテ續々過去ニ歸スルノ一點デアル蓋シ地上ニ於テ存在スルモノナラバ其動クト動カザルトニ拘ラズ地球ノ表面廻轉ニヨル超快速的ノ進行ニ乘セラレテ常ニ時間ノ進行ニ追隨シ時間ノ經過ニ超然タルデアラウ（依テ時間ノ進行の世界ニ於テ進行スルモノハ地球ノ表面廻轉ニヨル進行ヲ除外スルニ於テハ地上ニ於ケル物体ノ時間ノ經過のニ觀ル進行タルカ比較のノ移動タルニ止マルベク其動クヨリモ動カズトモ其儘地球ノ動キニ順應スルガ遙カニ快速ノ動キ進行トナル）尤モ其間髪ヲ容レズシテ過去ニ歸スベキ物体ノ動キモ其有形ニヨル一連のナル客觀的ニ觀ルトキハ之ヲ有形的ノ動キト稱シテ動ク物体ノ有形ニシテ動クノ觀念ガ有形、無形ニ非ズトスルモ客觀的ニハ其ノ有形ガ動キヲ起スニヨリ密接的ニ眩惑セラレ恰カモ有形的ニ動キヲ眺メテ其ノ存在ニ着目スレバ時間ノ經過ニ超然タルベシトスル

其存在スル物体ノ進行的動キノ眺メ可能ナルハ比較後退スベキモノ、存在スルガ爲メニシテ其空ヲ眺メテ比較後退スベキモノ無シト觀ルベキ地球ノ廻轉スル場合ニ於テハ其表面、地上ノ動カザルガ如ク進行セザルガ如クニシテ事實然ラザルハ視線ヲ進行中ノ列車ノ内ニ留メテ比較後退スベキモノヲ無的ナラシムルニヨリ其動カザルガ如ク進行セザルヲ如クニシテ目的地ニ來ルガ如ク明日ノ來ルト同様デア

アリ其動イテ居ラザルガ如クニシテ其動キニ超然タルガ如ク物体ノ動クト云フモ其周邊ニ於ケル比較的ノ動キニ止マリテ動ク物体ノ其レ自身ハ動キニ超然タルベキモノトスレバ物体ノ動キモ亦存在ノ態様トスルデアラウ

吾人ノ絶エズ其將來ヲ迎エテ時間ノ進行ニ追隨シ（迎將追時）時間ノ經過ニ超然タル所以ヲ具體的ニ説明セントスルニ於テハ其進行シテ同速度、同方向ニ進行シツ、アル地球ノ廻轉ナラザル列車ノ廻轉ニ乘セラレテ其展望車ヨリ邊リヲ眺メタルノ場合、其刻々トシテ山泉草木ノ來ルヲ迎ントスルハ是レ即チ迎將事項、他ノ列車ノ進行ヲ眺メテ其刻々トシテ後退シツ、アル自分ノ列車ノ鐵路ヲ睥睨スルハ是レ即チ時間ノ進行ニ追隨シ時間ノ經過ニ超然タルヲ現實ニ眺メタルガ如キモノ、其展望中ノ列車ト同方向ニ手ヲ動カスノ速力ヨリモ列車ノ進行速力ノ速カニ快速ナルハ（之ヲ便宜上、其後退シツ、アル鐵路等ノ對照ニヨツテ反對ノ方向ニ否定的速力ノヨリ快速ニ觀ル）是レ即チ其動クトスルノ進行性が常ニ時間ノ進行性ニ壓倒セラレ先行セラレテ經過のトナリ其間髪ヲ容レズシテ續々過去ニ歸スルノ所以ヲ具體的ニ説明シタルガ如キモノデア

一、行爲ノ發動ハ常ニ時間ト提携シ絶エズ其將來ヲ迎エツ、アル吾人ニ於テ（蓋シ存在スルモノニ於テノミ獲得セラルベキノ位置）時間的進行ノ大世界ニ在ルヲ感受シテ其刻々タル時間的ノ刻ミ之ヲ其繼續性ニ援用セントシ（意思活動的行爲、自然的順コース）或ハ其時間的ノ經過、行爲ノ消滅ヲ具體的ニ試驗セントスルノ場合デアリ（身体ノ活動的行爲、作成的逆コース其試驗的ノ經過ヲ繼續性ニ援用スルデアラウ）其刻々タル時間ノ刻ミハ現在ヲ省略シ間髪ヲ容レズシテ續々過去ノ動キ過去ノ行爲トシテ消滅ニ歸スルモノナルガ故ニ（身体ノ活動的行爲）其行爲ヲ侵害シタリトスルモ其ハ行爲消滅ノ試

驗ヲ妨害スルニ止マリ其處ニハ既ニ行爲ハ在ラズシテ過去ニ至ルモ將來ヲ迎エテ消滅セザル行爲ヲ爲スベキ人間其他ノモノ、存在スルノミナリトスレバ將來爲スベキノ行爲ヲ侵害スルモノタルカ或ハ其將來ニ目的ヲ定メテ之ニ達スル迄ヲ一個ノ行爲ト看做シ(時間的ニ餘裕ヲ與ヘテ存在のト爲シ)其侵害トスルデアラウ此點、時間ノ經過ト共ニ消滅セザル或ハ時間的ノ作動ニヨツテ其繼續性ヲ認メラザル寧ロ其時間的ノ殘存物的、磐石、不動ノ獨立の對象タル身体、物等ヲ害スル場合ト其趣キヲ異ニスルデアラウ尤モ其レ等ガ行爲ノ爲メニ使用セラレテキル場合ハ之ヲ害スルニヨツテ行爲ヲ害スルニ至ルベキモ其行爲ヲ害スルノ理ハ同様デアアル即チ此場合ニ於テハ恰モ過去ニ於テ(時間ノ經過ニ悠々タリ)現在のノモノ(身体、物等)ヲ害スルニ因ツテ將來のノモノ(行爲)ヲ害スルニ至ルモノトスルデアラウ

直立不動のナル意思活動的、行爲ニ於テハ唯時間ノ動キ之レアレバコソ引續キ行フコトヲ得テ其行爲ノ進捗スルコト、ナル即チ其儘自然のナル時間ノ進行的ニ繼續スルニヨリ自然の順コースト稱スルニ反シ身体ノ活動的、行爲ニ於テハ時間ノ進行トハ別ニ(蓋シ此コースニ依ルトキハ續々過去ノ動キ過去ノ行爲トシテ消滅的)地上のニ觀ル其行動ノ進捗ヲ時間的ニ測定シ其進捗スルニ從ヒ益々多クノ經過時間ヲ要シテ時間的ニハ逆行スルガ如クニ觀テ作成的逆コースト稱スル所以デアアル何ニガ故ニ意思活動ノ場合ハ自然の順コースヲ克服シ身体ノ活動ノ場合ハ作成的逆コースヲ避ルモノナルカト云フニ意思活動ハ人間全体其儘ノ動キデアリ身体ノ活動ハ其身体殊更ラノ動キナルガ故デアアル其何事カ絶エズ注意シテ作ラ身体ノ活動シテキルトキハ一方ニ於テハ自然の順コースヲ克服シ他方ニ於テハ作成的逆コースヲ避ツテキルモノデアラウ

一、之ヲ要スルニ身体ノ活動的行爲ニ於テハ其爲サレントスルノ主觀的作用ガ動機トナツテ動ク其身体ノ活動ヲ以テ更ニ其爲サレントスルノ具体的ニ判然トナリタル客觀的ノ作用ト爲シ具体的ニ判然トナルニ於テハ達觀的ニ行爲トスル、其瞬間的ナル作用のニハ説明ヲ要セズ(蓋シ其動キノ過去ニ歸スルト一致)其行爲のニモ迎將追時ノ資格無シトスル不存在のタルノ其レハ靜止スレバ全クノ無のトナルガ故ニ迎將追時ノ狀態ニ在ルベキ存在ヲ標準トシテ動的ニ達觀スルノ外無シトスベク其身体ノ活動的ニ達觀セントスルモ其身体ノ動クニヨツテ行爲ヲ認メントスルノトキハ既ニシテ間髪ヲ容レズ其動キノ過去ニ歸スルニヨツテ其行爲亦過去ニ歸スルヲ認メテ全ク完封セラレテ其姿無シトスルニ於テハ其動クトモ有姿ノ儘ナル身体ヲ標準トシテ其續々經過、消滅のニ觀察スベク或ハ更ニ一步ヲ進メテハ其動クトモ有姿ノ儘ナル活動行爲ノ標準トナルベキ身体ノ其レ自体ニ着目シテ其存在ヲ本據トスル繼續的ノ主觀ト共ニ其身体ノ活動ヲ以テ客觀的存在ノ態様ト爲シ(過去のナラザル一連的)迎將追時ノ狀態的、援用ヲ忘レズ其儘作動スルニ於テハ當該事項ノ完成ト同時ニ將來ノ目的亦來リテ其目的達成其他ニ基ク其行動ノ中止アルノミトスルニ反シ意思活動的行爲ニ於テハ其爲サレントスルノ主觀的作用ハ直立不動ノ下ニ其儘放出セラレテ(其作用的、殊ニ客觀的作用トナルニ至ラズ其行爲のニモ動的ニ提携スベキ不存在のタルノ其レハ既ニ其存在ノ内部ニ於テ決濟トナリ)其動クトモ忽チ時間ノ快速ニ壓倒セラレテ過去ニ歸スベキ身体ノ活動ト提携スルノ代リニ其自ラノ快速的ノ狀態ヲ利用シテ時間ノ

405  
110

發行所

松山市外、余土村市坪

法

鑽

會

昭和十五年八月五日印刷  
昭和十五年八月十五日發行

著作  
權  
所有

著作  
發行者

池田 灌次郎  
松山市外、余土村市坪

印刷者  
松川 岩次郎  
松山市荳町三丁目二十八番地

印刷所  
松川 印刷所  
松山市荳町三丁目二十八番地

進行ト提携シ(依テ其ノ爲サレントスルノ具体的ニ判然タラズ)間斷ナク繼續的ノ状態ニアルヲ以テ其  
刻々經過スルトモ消滅スベキモノ無シトシテ其ノ行爲?ノ中止ニヨツテ其消滅ニ歸スベキモノト觀察  
スルデアラウ

